

1 主旨

国立天文台では、教職員及び学生（以下「構成員」という。）が個人の責任において行うコミュニケーション活動を最大限尊重するとともに、国立天文台の信頼・名誉や構成員の品位を失墜させることなく、構成員がソーシャルメディアを適切に利用することができるよう、利用にあたっての「国立天文台ソーシャルメディア利用に関するガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）を次のとおり定めます。

ソーシャルメディアを利用する際は、私用であっても、国立天文台の行動規範[#]に則り、以下のガイドラインの内容をご理解の上、適切な利用を心がけてください。

（[#]国立天文台行動規範 <https://www.nao.ac.jp/about/regulations/code-of-conduct.html>）

2 用語の定義

ソーシャルメディアとは、インターネットを利用して個人間のコミュニケーションを促進するサービスの総称をいいます。

ソーシャルメディアの例：Facebook、X（旧 Twitter）、LINE、Instagram、YouTube、TikTok、ブログ、無料通信アプリ等

3 情報発信の心得

（1）国立天文台の一員であるという自覚

構成員によるソーシャルメディアにおける活動は、私的利用であったとしても、また、国立天文台と直接関係のないものであったとしても、構成員個人の意見ではなく、国立天文台全体の見解として受け取られる可能性があります。個人の意見を述べる場合には、それが国立天文台の公式見解ではないことを明示する必要があります。

（2）法令遵守

日本国の法令、自然科学研究機構、並びに国立天文台が定めた各種規則などを遵守してください。特に著作権の公正な取り扱いには注意してください。留学、海外旅行、海外出張など国外においても、自らの置かれた状況に応じて、諸外国の法令や国際法を遵守してください。

（3）人権尊重

一人ひとりの個性や多様性を尊重し、異なる意見や考え方、生き方をお互いに認め合うコミュニケーション活動を行ってください。人権尊重の基本理念や倫理に反する特定の個人や団体への誹謗中傷、差別的な内容、猥褻な内容の発言や投稿は控えていただくよう、ご注意ください。

（4）知的財産権の保護

情報発信にあたっては、文書・画像・音楽・ブランドマーク・ソフトウェア・その他の著作物の取り扱いに十分注意し、基本的人権、肖像権、プライバシー権、著作権、商標権等を侵害することがないように十分留意してください。

（5）守秘義務

職務上知り得た守秘義務のある情報や授業・研究室等で知り得た守秘義務のある情報を発信しないようにしてください。また、公表が予定されている情報であっても、企業等との契約に関する情報のように、公表される時期が厳格に定められている情報もありますので、十分に注意してください。

（6）正確な情報の発信

虚偽の情報や誤解を招く情報を流さないよう、正確な情報を発信するようにしてください。

虚偽の情報や不確かな情報を発信することは、あなた自身と国立天文台の名誉と信頼を損なうことになります。また、他者（AIを含む）が作成したコンテンツ（文章・画像・動画等）を利用する場合は、誤情報や著作権侵害の可能性に十分留意し、出典や生成元を明示するようにしてください。

（7）個人情報・プライバシーの保護

個人情報・プライバシーの保護には十分な配慮が必要です。写真、映像を掲載する際には、背景などに個人情報の入った資料や承諾されていない人物などが写り込まないように、十分、留意してください。

写真等を含む自身又は他者の個人情報・プライバシーについて、一度インターネット上に発信された情報は、第三者によって保存や転載され、完全に削除することはできないことを理解してください。

（8）勤務時間中・授業時間中の情報発信の自粛

業務又は授業として利用する場合を除き、勤務時間中又は授業時間中に、ソーシャルメディアを利用した情報発信は慎んでください。

（9）他者の投稿への反応

「いいね」やコメント、リポストなどの反応も、第三者からは国立天文台の構成員としての意見と受け取られる可能性があります。反応を行う際にも慎重な判断を心がけてください。

（10）退職後の配慮

退職後も、在籍中に知り得た情報や関係者に関する発信には十分な配慮をお願いします。

（11）反社会的勢力との接触禁止

ソーシャルメディアの利用にあたっては、暴力団をはじめとする反社会的勢力との関わりを一切持たないようにしてください。これには、当該勢力を肯定・支援・助長するような投稿、画像・動画の共有、またはそれらのアカウントとの交流（フォロー、コメント、メッセージの送信など）も含まれます。反社会的勢力との関係は、国立天文台の社会的信用を著しく損なう可能性があるため、厳格に禁止します。

4 ソーシャルメディアの安全性

各種サービスの設定によっては、特定のメンバーと情報交換をしているつもりでも世界中から閲覧可能となっている場合もあります。また、GPS（位置情報、写真に記録された GPS 情報を含む。）により発信元や居住地を特定される可能性もあります。

ソーシャルメディアの投稿の中には、迷惑メールと同様に悪意のあるリンク（ワンクリック詐欺、フィッシング詐欺など）へ誘導するものが多数ありますので、信頼できる人の投稿であっても、元々の情報の発信元の信頼性を確認するようにしてください。

ソーシャルメディアのスマートフォンアプリケーション（連携を含む。）で、インストール時に必要以上の権限（アドレス帳など）の許諾を求めるものの使用は避けましょう。そして、ウイルス対策ソフトをインストールするなどしてスパイウェアやコンピュータウィルスに感染しないよう対策をしてください。

また、ソーシャルメディアのアカウントの乗っ取りやなりすまし防止のため、パスワードは複雑なものを設定し、他のサービスとの使い回しはしないでください。各サービスに複数段階認証の機能がある場合は、これを利用するようにしてください。

ソーシャルメディア利用にあたっては、上記を留意のうえ、必要な情報セキュリティ対策を講じてください。

尚、ネット上での炎上や必要以上の拡散など、予期せぬ事態が発生した場合は、速やかに上司もしくは総務担当副台長に報告し、相談の上、対処してください。

5 ガイドラインの更新

ガイドラインは、今後の状況・社会情勢の変化に適切に対応し、必要に応じて見直します。

以上